

○評価ルーブリック

		A	B	C
知識・技能	内容理解	作家の作品鑑賞を通して、「リアル」と「リアリティ」の違いについて深く理解している。	作家の作品鑑賞を通して、「リアル」と「リアリティ」の違いについて理解している。	「リアル」と「リアリティ」の違いについて理解していない。
	表現	画材や用具を自分の意図に応じて的確に用いることができる。	画材や用具を自分の意図に応じて用いることができる。	画材や用具を自分の意図に応じて用いることができない。
思考・判断・表現	主題の生成	自分の感じたことや考えたことを基に自分の表現する主題を設定することができ、理由について明確に述べることができる。	自分の感じたことや考えたことを基に自分の表現する主題を設定することができる。	自分の感じたことや考えたことを基に自分の表現する主題を設定できない。
	作品鑑賞	造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の意図や創造的な表現の工夫などについて考え、表現することができる。	造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の意図や創造的な表現の工夫などについて考え、表現することができる。	造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の意図や創造的な表現の工夫などについて考え、表現することができない。
主体的に学習に向かう態度	評価シート	学習に対して粘り強く取り組み、自らの学習を調整しようとしている。	学習に対して粘り強く取り組んでいるが、自らの学習を調整しようとしていない。	学習に対して粘り強く取り組んでいない。

「リアリティのある風景画」鑑賞用ワークシート

クラス(1 -) 氏名()

1. 他者の作品のどのような部分にリアリティが込められていると思いましたか。関連すると思われるキーワードに丸をつけて、そのキーワードに触れながら4行以上で記入してください。

【 色 ・ 形 ・ 筆のタッチ ・ 構図 】

2. 自分の風景画の「リアリティ」とは、どのようなことですか？関連すると思われるキーワードに触れながら、4行以上で記入してください。

【 色 ・ 形 ・ 筆のタッチ ・ 構図 】

3. 「リアリティのある風景画」制作で気をつけたこと、工夫したことについて4行以上で記入してください。

○評価のタイミング

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
題材I 鑑賞	学習ノート	学習ノート	評価シート
題材I 制作	作品	作品	
題材I 鑑賞		学習ノート	学習ノート 評価シート
題材II 制作	作品		
題材II 鑑賞		学習ノート	学習ノート 評価シート

○「学びに向かう力・人間性等」を測る評価シート

振り返りシート		年 組 氏名	
単元名		単元課題：	
学習日	わかったこと	疑問に思ったこと	理解度 5 段階
			A B C D E
			A B C D E
			A B C D E
単元の振り返り			
学習を振り返って			
<input type="checkbox"/>	気付きを得ることができたか		A B C D E
<input type="checkbox"/>	自分なりの疑問を持って学習できたか		A B C D E
<input type="checkbox"/>	班活動の中で役割を果たすことができたか		A B C D E